

館 報

# おみ

8月号  
No.689

2024.8.25（令和6年）編集と発行／長野県東筑摩郡麻績村公民館  
TEL 0263-67-2240



▲バンド「With」35年ぶりに再結成 サマーナイトフェスティバル（8月3日撮影）関連記事は4面

# 令和六年度 二十歳の集い



▲令和六年度 二十歳の集いに出席された皆さん

## 二十歳を 迎えた皆さん

飯森 琉斗(横屋)  
池田 翔竜(天王)  
稲垣イーサ(天王)  
白井 絢音(本町)  
大簇 琉希(上町)  
木藤 南海(天王)  
桐山 莉愛(女測)  
清水 仁(明治町)  
高野 遥翔(高)  
玉井 千聖(天王)  
塚原 珠月(明治町)  
塚原希々花(野田沢)  
寺沢 恭輔(中町)  
待井 唯菜(本町)  
宮川 彩花(宮本)  
宮下 隼(梶浦)  
宮下 瑠音(中町)  
山本 洸聖(市野川)  
山本朱々羽(市野川)

(敬称略・五十音順・転出された方は転出前の地区名を記載)

二十歳を迎えた皆さんをお祝いする「二十歳の集い」が八月十五日、式典は麻績村役場、筑北村と合同開催の祝賀会は、地域交流センターで開催しました。

今年度の対象者は、平成十六年四月二日から平成十七年四月一日までに生まれた十九人で、十五人が出席されました。

式典では、塚原村長から式辞、峯村議長から祝辞があり、続いて二十歳を迎えて犯罪被害防止の観点から平野麻績駐在所長、健康管理に関して村保健師から、それぞれ講話がありました。それらに対して、二十歳代表として宮下隼さんによる答辞は、社会の一員として責任を持ち、これからも成長していくという内容のものでした。

祝賀会では、共に学んだ筑北村坂井地区の筑北中学校卒業生が合流し、麻績小学校時代恩師の井堀路彦教諭と筑北中学校時代恩師の手塚健介教諭と一緒に思い出に花が咲いていました。また、保管されていた小



▲宮下慧さんによる答辞

学校時代に二十歳の自分へあてたメッセージが披露されました。皆さん受け取っても、その存在を忘れていて、大変驚いていました。二十歳の皆さんの考えを知るため、「二十歳の集いをどう感じたか?」「将来どうしたいか?」「大人とはどういうひとでしょうか?」など、アンケートをとってみました。結果(抜粋)は、下記のとおりです。

結果は、二十歳の集いは、良かったという意見が大半を占め、麻績村については、好意的な内容が多いのですが、将来麻績村に住みたいかという問いに対しては、

#### 二十歳の集いアンケート結果(抜粋)

- \* 回答者 12人
- \* 現在の住所 村内4人 村外で県内1人 県外7人
- \* 職種 学生10人 会社員・公務員1人 その他1人
- \* 今回の二十歳の集いはどうでしたか?  
良かった10人 普通2人 つまらない0人
- \* 麻績村が好き? 好き12人 嫌い0人 わからない0人  
(好きな理由) 自然が豊かだから、生まれ育ったところだから、友人が多くいるから
- \* 将来麻績村に住みたいか?  
(住みたい理由) 住みたい2人 住みたくない0人 わからない10人  
(わからない理由) 自然が豊かだから  
(わからない理由) 村があるかわからないから、就職先が決まっていないから、海外も考えているから
- \* 麻績村に必要なものは?(複数回答)  
職場4人、娯楽施設4人(大型スーパーなど)、  
便利な交通機関4人
- \* もし、自分が村長だったら何をしたいですか?  
住民との関わりを大切にする、子どもへの支援を続ける、  
道を広げる、公共事業の拡大、村づくりを進める、  
楽しく暮らせる、合併、大規模施設建設やペットタウン化
- \* あなたが考える「大人」とは、どういうひとでしょうか?  
自己コントロールができる人、自律している人、自立している人、  
一人で行動ができる人、他の人を否定しない人、仕事ができる人、  
周りが見られる人、善悪がわかり人生を楽しむことができる人、  
自分で責任をとることができる人、計画的な行動と責任感がある人
- \* その他何でも  
県外から戻ると麻績村は涼しく空気が良いと感じた、  
今日は楽しかったです

これから就職活動というところから、わからないという回答が多かったです。「大人」とはという問いに対しては、自分で責任をもった行動ができるといった傾向の回答が多いようでした。

二十歳の皆さんが、将来自分が思い描いた大人となり、ご活躍されることを心より願っています。



▲みんなそろってポーズ!



▲小学校時代の自分から二十歳の自分へ向けたメッセージが届きました



米不足が深刻化しているらしい。農山村である我が村では、幸いにもそんな声は聞かないが、町に住む友人から米を買いえないか?との相談があったほどだ。主な原因は昨年の記録的な高温や少雨の影響による全国的な収穫量の減少に加え、コロナ後のインバウンド増による消費量の増加などによるのだ。だが決定打は、先日の南海トラフ地震臨時情報による不安が広がり、備蓄用に買い溜めされたことが大きいそうだ。秋に新米の流通が始まれば、一旦この騒動は落ち着くとのことだが、食糧難を身近に感じると、自分や家族の食べる米や野菜を自給できること、農業ができるこの里山の環境で暮らせていることに、改めて幸せと感謝の気持ちを感じる。困ったときに誰かに少し譲れるほどの余裕を持って、これからも農業を続けていきたいものだ。

## 夏の夜の祭典

サマーナイト  
フェスティバル

第三十五回サマーナイトフェスティバルが八月三日に麻績村役場前駐車場で開催されました。

明治町の子供聖太鼓は、七月から練習をはじめており、子どもと大人が一体となって演奏していました。

今回は、麻績小学校四年生の「小松先生と愉快的仲間たち」、「麻績小ダンスクラブ」、「伊藤快さんによるライブ」と初めて参加した団体に加え、三十五年ぶりに再結成したWith（写真真一面）による演奏などが、会場を盛り上げていました。



▲子供聖太鼓



▲伊藤快さんによるライブ



▲麻績小ダンスクラブ



▲小松先生と愉快的仲間たち

親子で楽しんだ  
第四回ふれすぽ

第四回ふれすぽは、松本山雅スタッフの片山真人さんと藤本雅智さんによる「山雅サッカー」を開催し、四十人が参加されました。ジャンプや鬼ごっこを取り入れた運動で敏しょう性などを鍛えるアジリティトレーニングや、子どもと大人の試合を行いました。山雅ファンの親子も多く、楽しい時間を過ごしました。



▲記念の一枚

昭和歌謡を楽しむ  
第四回麻績学級

池田町から「白馬おじさ



▲なつかしの昭和歌謡を歌う

「ひまつぶしコンサート」なつかしのメロディーをギターの弾き語りです」と題して、戦前の「蘇州夜曲」から「なごり雪」や「昂」といった一九八十年代初頭までの曲を、中村さんが思い出や解説を加えながら、ギターでの弾き語り演奏をされました。

参加者の皆さんも、おなじみの曲がほとんどであったのか、自然と手拍子がは

じまり、一緒になって歌う姿が、所々で見られました。

## 第六十回

## 聖高原納涼煙火大会

今年度で六十回目の節目となる聖高原納涼煙火大会が、八月十四日に開催されました。

台風の接近や開始時間前の急な夕立など開催が心配されましたが、大した霧も出ず、無事に開催されました。

今回は村のキャラクターである「おみぽん」の形をした花火の打ち上げもあり、湖を照らして夜空を飾るあざやかな花火に、多くの歓声があがっていました。



▲夜空に大輪の花が咲きました

# 元氣通信!!

今月の小・中学校

## 麻績小学校

二年生では、この夏、生活科でペットボトルの舟を作りました。相談して、二リットルの四角いペットボトルを集めることにしました。全校にも呼びかけ、二四〇本以上集まりました。子どもたちは、少しずつ形などが違うことに気づき、「大体同じものに分けたほうがいい」と考え、分類し



▲たくさんペットボトルが集まりました



▲ペットボトルの舟ができました

ました。ペットボトル五本を養生テープで横に二か所巻き、更に、プラスチックの段ボールに巻いていきました。「沈まないように二段にしたい」という意見が出ました。一段目は、しっかり横に巻けたのですが、二段目になるとペットボトルが動きます。「縦にも巻くとしっかりする」という意見が出て、縦や更に横にも巻きま

二つの舟ができ、プールに浮かべてみると、それぞれの舟に無事九人ずつ乗ることができ、みんな歓声をあげて喜んでいました。みんなで考え、協力して作った舟に乗って楽しむことができていました。

## 筑北中学校

筑北中学校では、次の通り筑北祭を開催します。今年度も村民の皆様には是非ご参加いただきますたく、ご案内します。

### 第六十七回 筑北祭

#### 「創意」

～無限大の可能性～

九月二十八日(土)

午前八時四十五分

～午後三時二十分

※今年度は一日開催となります。

※次の①から⑤までの時間は予定で、多少前後する可能性があります。

#### ①学習発表

(1)英語スピーチ

午前九時十五分

～九時三十分

#### (2)総合的な学習

午前九時四十分

～十時四十五分

会場…筑北中ランチルーム

内容…英語スピーチでは三学年生徒がそれぞれのテーマでスピーチを行います。

総合的な学習の発表では、各学年のテーマに合わせて麻績村について学んだことを発表します。

#### ②学校すごろく

午前十一時

～十一時五十分

会場…筑北中体育館

内容…保護者や地域の皆様と交流をしながら様々なミッションに挑戦し、すごろくを行います。

※地域の皆さまの参加大歓迎です。

#### ③筑中有名人

学習発表の合間と学校すごろくの後に行います。

会場…筑北中ランチルーム

内容…生徒や地域の方が日々取り組んでいる趣味

や特技を発表します。

#### ④吹奏楽部演奏

午後一時

～一時二十五分

会場…筑北中ランチルーム

曲目…「怪獣の花唄」・吹奏楽コンクールでの発表曲などを演奏します。

#### ⑤筑中ソーラン

午後一時四十五分

～二時十分

会場…筑北中校庭

※筑北祭の最後を飾る演舞になります。



▲写真は昨年度の筑中ソーランです

## 相撲と麻績の事跡

## (その九)

## 相撲豆辞典(その一)

## ○日本相撲協会

明治二十二(一八八九)年発足の東京大相撲協会が前身。

昭和三十三年(一九五八)年相撲の維持発展を目的として設立された財団法人。

力士・年寄・行司・呼出・床山などで構成する。

## ○国技

日本独特の技芸や代表的な競技で相撲は国技といわれている。

## ○国技館

日本相撲協会が設立し経営する常設の屋内相撲興行館東京都墨田区横綱にある。

## ○場所・場所入

「場所」は大相撲を興行する会場、またその興行をいう。

年六場所でその間に巡業がある。秋巡業松本場所が令和五年十月六日、四年ぶ

りに開かれ三千人のファンが集まった。

「場所入」は、力士が相撲場所に入ることをいう。

## ○櫓(やぐら)

相撲興行会場の入口であり、染幕をめぐらし太鼓を打ち鳴らす高い建物。

相撲の技で「櫓投げ」の略称。

## ○触れ太鼓

相撲興行の前日に呼び出しが太鼓を打ち鳴らし、場所の周辺を触れ回ること。

## ○櫓太鼓

相撲場で、開場・閉場を知らせる櫓上で打ち鳴らす太鼓。

## ○相撲太鼓料

相撲興行権料をいう。

## ○花道

力士が土俵を登退場する通路をいう。

## ○呼出【呼出奴(やつこ)】

力士のしこ名を呼びあげ土俵に上がらせる役。触れ

太鼓・櫓太鼓内・土俵整備なども兼務する。

## ○醜名(しこな)

力士の呼び名。「四股名」は当て字。

## ○手数入り(ですいり)

横綱が露払い・太刀持ちの力士を従えての土俵入り。

## ○露払い

横綱を先導して土俵に上がる力士。

## ○太刀持

横綱の土俵入りに太刀を持って後に従う力士。

## ○土俵入り

力士が取組みの始まる前に行う幕内または十両の全力士が化粧まわしをつけて円形にならび土俵で行う儀式。

## ○回し

力士の締込み。禪(ふんどし)ともいう。

## ○化粧回し

十両以上の力士が、土俵

入りなど儀式に用いる美しく飾った回しで、前面に前垂れがある。刺繍で美しい絵模様を施す、緞子(どんす)仕立が多いのでどんすともいう。

## ○床山(とこやま)

力士の髪を結う職員。日本相撲協会の構成員。

## ○相撲銀杏(すもっいちよ)

十両以上の力士が結う髪型。銀杏の葉形に似ている。大銀杏ともいう。



▲相撲銀杏



▲銀杏の葉

## ○力水・化粧水

土俵に上がる力士が口をすすいで清め、口に含んで

力をつけたりするために使う水。

慈雨の神「石尊大権現」は、力水の神ともいわれている。

## ○四股(しこ)

力士が立会いの前に高く片足ずつあげ、力強く踏む土俵でする準備運動。力足ともいう。

## ○軍配【軍配団扇(うちわ)の略語】

行司が力士の立会いや勝負の決定を指示する団扇。軍配をあげる。

金泥で「天下太平・国家安全」「一味清風」などと記され、長打紐がつけられている。瓢箪(ひょうたん)の縦断面に似ている。

戦国時代、武将が軍陣で采配に使った。

## 次月号

「相撲豆辞典(その二)」に続く

「寄稿」信濃史学会会員

飯森 忠幸



▲あの手この手で集めた箱。ご協力いただいた方に感謝です

本落下は防げませんが、書架の下敷きになる心配はなくなり、より安心してご利用いただけると思います。休館中図書館の中でどんな作業が行われていたか、ご紹介させていただきます。まずは事前準備の様子から、段取り八分重要です。

工事休館中は大変ご迷惑をおかけしました。長年の懸案事項であり、昨今の地震の多さからも必要性を強く感じていた書架の耐震が叶い、安堵の思いです。

## 書架耐震工事終了



おみ図書館



▲書架と移動先と同じ記号を貼りました



▲本の形も箱の大きさも様々な効率の良い方法を考えます

工事のためには、対象書架に入っている本を動かさなければなりません。その数一万冊以上！本を入れる箱集めも、箱を保管しておくのも一苦労です。



▲見る見るうちに本が運び出されて書棚は空に！



▲作業説明 大勢の先生方にご協力いただきました



▲用意した箱を使用する書架の近くに準備

集めた箱にどの本を入れて運ぶか検討します。移動先は体育館。事前に場所を決めておきます。本の運び出し当日、暑い



▲書架の下部をL字金具等で固定、書架も連結しました



▲本でいっぱいの体育館ステージ

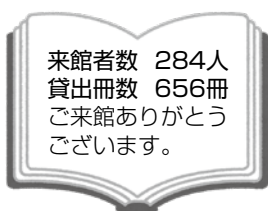


▲校長先生也大活躍

中、小学校の先生方にご協力いただき作業開始です。本の運び出し後は、工事業者さんによる作業です。粉塵が付かないようパソコン等を養生して進めていただきます。工事完成後は、本を元の場所に戻す作業も小学校の先生方にご協力いただき行いました。小学校併設の図書館のため工事は長期休みを利用して行うことになりました。今後ともご理解ご協力お願いいたします。

どのような仕上がりになったかは、ご来館時にお確かめください。お待ちしております。

## 7月の図書館



来館者数 284人  
貸出冊数 656冊  
ご来館ありがとうございます。



▲背の高い書架は上部の固定も行いました



## 麻績村文化祭 参加者募集

文化祭を十一月二日(土)と三日(日)に地域交流センターで開催します。

芸能発表会(二日の午後)と作品展示にご協力いただける方を募集します。詳細につきましては、麻績村公民館(☎六七・二二四〇)までご連絡ください。

## 分館・団体別リレー 参加チーム募集

村民運動会を十月二十日(日)に総合運動場で開催します。

分館・団体別リレーに出場していただけるチームを募集します。障害物競走を

しながら、ユニークな服装で盛り上げていただける方々をお待ちしております。

麻績村にお住まい、または勤務されている方で五人一組のチーム(分館での出場でも構いません)を組んで、麻績村公民館(☎六七・二二四〇)までご連絡ください。

## 受信環境クリーン 月間のお知らせ

十月は受信環境クリーン月間です。

お使いになっている整備不良のブースターや電気器具から雑音が出て、ご近所のテレビやラジオに受信障害を起こしていませんか。

信越受信環境クリーン協議会では、テレビやラジオの受信障害に関する相談を受け付けています。お困りの方は、次の連絡先へご相談ください。

●お問い合わせ先  
信越受信

環境クリーン協議会

(☎〇二六・

二三四・九九九一)

## 公民館行事の予定

### ●第五回ふれすぽ

日時…九月二十九日(日)

午前九時三十分から

場所…麻績村体育館

内容…ジョグ&ウォーク

講師…NPO法人まつもと

スポーツサービス

持ち物…運動できる服装と

靴、飲み物

### ●村民運動会

日時…十月二十日(日)

場所…総合運動場

備考…詳細は、地区の分館

長・分館主事の方を

通じてご連絡します。

### ●第六回麻績学級

日時…十月二十四日(木)

午後二時から

場所…地域交流センター

内容…信州大学出前講座

「自然の中の毒と薬」

講師…信州大学

繊維学部教授

西井良典さん



▲8/12 第39回日向ふるさとまつり



▲7/28 神明宮祇園祭



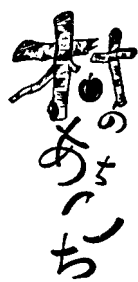
▲7/27～28 おみっこキャンプ



▲8/25 ふくしのつどい2024



▲8/24 麻績メッセ2024



ご冥福を祈る

小山 尚子 92歳 矢倉  
桐山はる江 59歳 砂原  
柳原久美子 74歳 叶里高畑  
桐山富士雄 97歳 市野川  
飯森 貞雄 89歳 横屋